



あけましておめでとうございます

今年も社協・地域活動へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします



明けましておめでとうございます。

コロナも和らいで、2年ぶりに家族が集まり楽しいお正月を迎えたと思います。

昨年を振り返ると、夏には鈴張を大雨が襲いました。半年たった今も未工事、仮復旧で困っている方もおられます。本工事も順次進んでいますので、後少しの辛抱が必要かと思います。

『雨のち晴れ』なんとかなるさ

さて私事ですが、昨年の秋、緊急事態宣言解除後に島根県の奥出雲ワイナリーを訪ねてみました。山合の休耕田にぶどう畠。その中にログハウス風の建物があり、ぶどう畠を見ながら昼食にピザを頂き、ワインを買って帰りました。

早速ワインで乾杯。おいしい！！

鈴張地区社会福祉協議会

会長 岡村三雄（民生委員・児童委員）



4月にこの自然豊かで伝統ある鈴張小学校に赴任して、早9か月が経ちました。その間、地域の方々に大変お世話になり、稲作、川やホタルの学習、広島菜づくり、平和学習、しめ飾り・門松づくりなど、子ども達と共に多くの豊かな体験をさせていただきました。また、地域や保護者の方による毎日の見守りのおかげで、子ども達は安全に安心して登下校できています。地域の皆様の子ども達や学校を大切に思ってくださることに、教職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

来る新しい年も、教職員一同子ども達の笑顔のために精一杯努めてまいります。今後とも、ご理解、ご協力賜りますようよろしくお願ひいたします。

鈴張小学校 校長 瀬良 みづほ



4月より鈴張児童館に赴任しております。鈴張児童館には、作り運動より関わらせていただき、新館開館から6年間お世話になりました。ここに戻ってこられたことは、とても懐かしく喜びでいっぱいです。

昨年度よりコロナ禍で児童館は閉館が続き、やっと1月から放課後児童クラブ以外の子ども達にも部分開館が始まったところです。

完全開館になったら地域の皆様と子ども達の交流の場をたくさん持ちたいと思っていますので、ぜひ児童館においでください。

現在、コロナ収束および開館へ向けての願いを込めて、子ども達と一緒に案山子を作り児童館横に飾っています。ご覧いただけるとうれしいです。これからも鈴張児童館をよろしくお願ひします。

鈴張児童館 館長 西原 叔子



令和3年を締めくくる行事報告

◇ 12月20日 門松づくり (地域10名・6年生20名)



今年も立派な門松ができました！

門松で使う材料の一つ一つの意味を事前に勉強した6年生は、地域の方の指導で一生懸命作りました。

◇ 12月10日 令和3年度ゴミ不法投棄監視パトロール

鈴張学区公衆衛生推進協議会 (10名参加)



自治会関係者のご協力により実施いたしました。年に一回の継続事業です。大型ごみの不法投棄も目立ちました。皆さんのお住む町を環境の良い住みやすい場所にできるように、これからも地域全体で活動していきましょう。

実施地区：東谷地区、西谷地区、郷地区、星が丘地区、讓羽地区

◇ いきいきサロン活動 楽しくがんばっています！



次号で『竹の子会サロン』『上郷いきいきサロン』の写真を掲載します。また7つのサロンの様子をもう少し詳しく順次ご紹介していく予定です。